

伊集院保健所感染症情報

2023年第30週（令和5年7月24日～令和5年7月30日）

【お問い合わせ先】 〒899-2501 鹿児島県日置市伊集院町下谷口 1960-1 鹿児島地域振興局保健福祉環境部（伊集院保健所）

TEL (099) 273-2332 / FAX (099) 272-5674 / E-mail kago-kenko-shippei@pref.kagoshima.lg.jp

鹿児島地域振興局 URL <http://www.pref.kagoshima.jp/ak01/chiki/kagoshima/index.html>

● 定点把握感染症



COVID-19（新型コロナウイルス感染症）増加中！

基本的な感染対策（換気、手指消毒、咳エチケット、混雑した場面や重症化リスクがある方と接触する際のマスク着用、共用部分の消毒等）をもう一度確認しましょう！

COVID-19（新型コロナウイルス感染症）も増加しています。夏休みやお盆に帰省等で高齢の方と会う場合や、大人数で集まる場合は、体調を整えて感染予防を心がけましょう。

定点医療機関【インフルエンザ5、小児科3、基幹定点1】

疾患名	警報基準値		注意報	伊集院保健所管内				先週からの増減	県	
	開始	終息	基準値	第27週	第28週	第29週	第30週		第29週	前週からの増減
インフルエンザ	30	10	10	56.60	41.80	20.00	9.40	↓	18.67	↓
COVID-19	-	-	-	14.00	16.20	23.20	29.40	↗	21.42	↗
咽頭結膜熱	3	1	-	0.00	0.00	0.67	0.67	→	0.40	↗
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	8	4	-	0.00	0.00	0.00	0.00	→	0.32	↓
感染性胃腸炎	20	12	-	0.00	0.00	0.00	0.67	↗	2.58	↓
水痘	2	1	1	0.00	0.00	0.00	0.00	→	0.09	↗
手足口病	5	2	-	0.00	0.33	0.00	0.33	↗	1.04	↓
伝染性紅斑	2	1	-	0.00	0.00	0.00	0.00	→	0.04	↓
突発性発しん	-	-	-	0.33	0.33	0.33	1.00	↗	0.30	→
ヘルパンギーナ	6	2	-	4.67	5.00	1.67	1.33	↓	6.38	↓
流行性耳下腺炎	6	2	3	0.00	0.33	0.00	0.00	→	0.04	↓
R S ウイルス感染症	-	-	-	3.67	3.33	0.67	1.33	↗	3.23	↓
基幹定点からの届出状況			該当なし							
インフルエンザ入院サーベイランス			該当なし							
全数報告（かっこ内は本年の累積数）			該当なし							
※警報域：太文字で赤色の塗りつぶし、注意報域：太文字で黄色の塗りつぶし										

● TOPIC 腸管出血性大腸菌感染症について

腸管出血性大腸菌感染症は、ベロ毒素を出す大腸菌による感染症です。無症状や軽症で終わる場合もありますが、主に水様の下痢、激しい腹痛、血便、嘔吐や38度台の発熱等の症状が現れます。中には、溶血性尿毒症症候群（HUS）を引き起こし、小児や高齢者は注意が必要です。2023年、鹿児島県では、7月31日現在24件の報告がありました。以下のポイントに気を付けましょう。

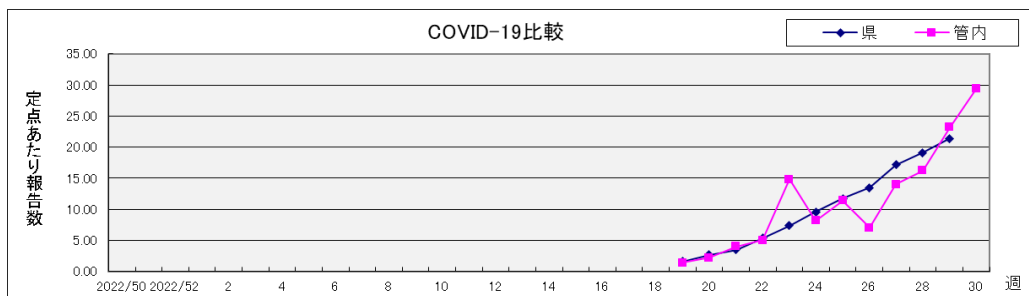
- ・食材はよく洗い、お肉はよく焼きましょう。生肉を食べることは控えましょう。
- ・井戸水などの生水は、煮沸してから飲みましょう。
- ・帰宅時、調理前、調理中、食事前、トイレの後、おむつ交換後、動物との接触後は、必ず手を洗いましょう。



● 注意すべき感染症

● COVID-19（新型コロナウイルス感染症）

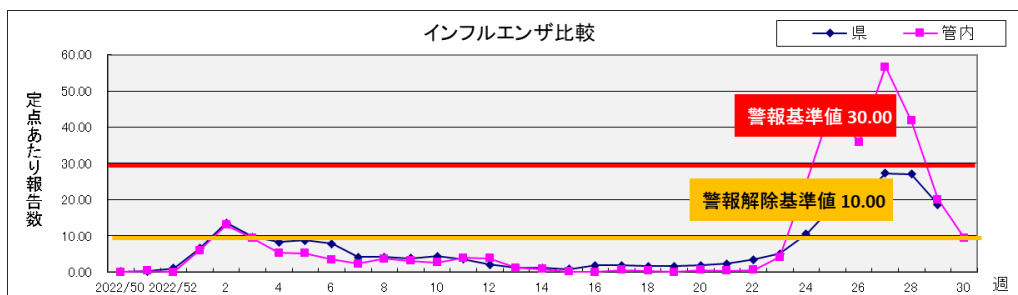
今週の伊集院保健所管内におけるCOVID-19の報告数は、前週の116人(定点当たり23.20)から31人多い147人(29.40)でした。年齢別では、60～69歳(22人)、15～19歳(16人)、40～49歳(15人)の順で多い報告でした。



☆新型コロナ療養の目安：発症日（無症状の場合は陽性となった検査の検体採取日）から5日を経過し、かつ症状が軽快して24時間経過するまで（学校保健安全法も同様）。また、発症日から10日間はマスクを着用し、周りに感染させないようにしましょう。

● インフルエンザ

今週の伊集院保健所管内におけるインフルエンザの報告数は、前週の100人(定点当たり20.00)から53人少ない47人(定点当たり9.40)でした。年齢別では、5歳・10～14歳・30～39歳(各5人)、1歳・4歳(各4人)、3歳・15～19歳(各3人)の順に多くなっています。



小児ではまれに急性脳症を、御高齢の方や免疫力の低下している方では二次性の肺炎を伴うなど重症になることがあり、それぞれ注意が必要です。

警戒解除値を下回りましたが、引き続き発生動向に注意し、感染対策を行いましょう。

☆インフルエンザ罹患後の登校基準：発症した後5日を経過し、かつ解熱した後2日を経過してから（学校保健安全法）。

○学校における感染症による出席停止の状況 7/24～7/30

(出典：学校等欠席者・感染症情報システム)

※出席停止を命じた日別の人

自治体名	疾患名 インフルエンザ	新型コロナ 感染症
日置市	1	9
いちき串木野市	0	2
三島村	0	0
十島村	0	0
計	1	11

○夏の感染症対策と熱中症対策について

- ・せきなどの症状があるときは、人込みへ行くことを控え、人と会う時にはマスクを着用しましょう。
- ・発熱や咳、下痢など、何かしらの症状があるときには、高齢者や基礎疾患をお持ちの方、妊婦さんに会いに行くことは控えましょう。
- ・エアコンや扇風機を使い、のどが渇かなくてもこまめに水分を取りましょう。
- ・エアコンの使用時も、定期的に換気をしましょう。
- ・お肉はよく焼きましょう。
- ・蚊やマダニに刺されないように、長袖・長ズボンを着用し、虫よけ剤を使用しましょう。
- ・石鹸で手をよく洗いましょう。こまめに手指消毒を行いましょう。
- ・十分な睡眠と栄養バランスの良い食事をとり、体力づくりをしまょう。

